坂本伊久太中將

鎭海要港部司令官親補

町一反歩の作柄は、八月

一百九十萬石間違ひなし

量作如何はて」旬日の日照

一百十日現在の作況

澄田中將歸京

朝鮮語版

京城府 黄金町 四丁目九一 第5本号(2)五七〇九署 平5本号(2)五七〇九署 平5本号(2)五七〇九署 平5本号(2)五七〇九署 大阪市東京昌東今里町

錄義講學大田稻早

つた諸君は此際出來るだけ早く申込んで下さい します。 込まれるやう御勧め ら成るべく早目に申 の概要・入學手續等 により知られたく の詳細は總て規則書 記して申込みあり次 希望の講義録名を明 本年春に、秋季乃至來春まで入學を御待ち願 其他の希望者も收容人員に限りがありますか 本大學の校外教育 校 外學 生 募集

Mark Mark

秋 季 新

東京・大阪・楽天・天津・上海

朝鮮靴塗料工業所

京城府踏十里

靴を丈夫にする ノエッチ

Lance of the second of the sec

(京電話) 日 附語) 日 附語) 日 附語 長 被 中付 差 負 被 中付 佐 冬 木 島 信 「佐 冬 木 島 信

Ш

主 婦 之 友

わが愛する生活

 $\mathcal{T}_{\mathbf{L}}$ 錢(元送 錢料

仕

特

價

一個 お扱い通り行くは十億がある。 一個 お扱い通り行くは十億がある。 (二)条約ちが削かだ (九)変を与る高が (四)高質整質する (十)変が貯する。 (四)高質整質する (十)変が貯する。 (一)を対してきる。 (一)を対してきる。 (一)を対してきる。 (一)を対してきる。 (一)を対してきる。 (一)を対してきる。 (一)を対してきる。 (一)のが弱くなる。 (一)を対してきる。 (一)をする。 (一)を

文 系 李 光 朱 生 推 検 はからぬ今日、大地に足者の時に對して、本書以上に有金な指摘者はない。 大地に足者の時に對して、本書以上に有金な指摘者はない。 大地に足者の時に對して、本書以上に有金な指摘者はない。 大地に促者の時に對して、不管以上に有金な指摘者はない。

思いず、朝鮮二千四月英同胞に放て漢言。 色々と世の中の辛酸を誉め、吉朗を積付來り 色々と世の中の辛酸を誉め、吉朗を積付來り ・ 「森林・はよっ姓を謝すると、「海の本人」 ・ 「森林・はよっ姓を謝すると、所多々、本 ・ 「森林・遠ぐる老骨・必要せらだる」所多々あ ・ 「森林・遠ぐる老骨・必要せらだ。」 ・ 「森林・遠ぐる老骨・必要せらだ。」 ・ 「森林・遠ぐる老骨・必要せらだ。」 ・ 「森林・遠ぐる老骨・必要せらだ。」

では、不運を乗越れてきる。 本か ── その秘訣を赤裸々に公開したか ── その秘訣を赤裸々に公開したか ── その秘訣を赤裸々に公開したがこの敦ひの書だ。著者曰く『との書きを記めばれば死んできましまと。この書んでくる。病弱を打負して健康にある。不運を乗越れてが置きたいと。この書きたでくる。病弱を打負して健康になる。

郎の重版機 親察

日

日職率せり

石川武美著

10

大

第御送りします。

早稻田

々たる廻

株價安定策强化

水豊に擧る感激、歡喜

高田 州で歌調に行って、とんな智

これも神の加護だと思ってたど感覚あるのみ

暴威を克服 渾然一體の努力の賜 鴨電建設部長佐藤時彦氏語る

制定の趣旨

軍勝手形の

水田財務局長談

短期資金の活用策

軍需手形取扱要領

朝鮮軍經理部主計中佐 平山 建次郎

臨時措置令を公布 會社所有株式評價

の株式僧俗の儒物。「<曹毗所有株式評僧臨時措置令は

뾆朝鮮委員會

弱初の總會

休田氏も

內地產毛織物

出一位

☆無煙炭燃烧装置。 各種汽罐 雄窟 全卓紀せる築爐技術。 取 崩 號、電 氣 遊☆卓紀せる築爐技術。 取 崩 號、電 炭 遊☆卓紀せる 発域技術。 ジャモット煉瓦、煅石煉瓦

祝 8 本店 東京市赤坂區青山 本社 東京市芝區西久保櫻川町一三 送 滿朝 きない。 京城府漢江通十一番地 奉 京城府黄金町一丁目朝鮮ビル 滿洲國新京特別市永樂町二丁目 天敷島區協和 **,取締役會長 離 西松組京城支店** 取締役支店長 藤 鴨 設滿洲 支 店 長 小 橋幣和綿役 小 取締役社長 取締役社長林 綠 林 松 小 江 西 南町一丁目一 埘 谷 閰 松 組 朝 水 組 次 組 雄 七 始電

1

おいて順守を 合と共に日 からも

安子中等 百 破る妊紀数 高女

N.

金君反則に敗る

田を集命するは曹計歌歌により、といふことを前駆するのであったり軍門といい。ことを前駆するは曹計歌歌に関和、曹社に関しその主影意歌を支帳とり取りました。 といふことを前駆するのであったり軍庁を言う。

本年度神宮大會

競技に全面的の検討を加へ 例年通り開催に決定

学版「四度地へる本

胎権大會 史と歌歌

東京 版大

約割なる

である

前駅城京

舗スエンサ

建

*院

麻庫

0 献政するにもその主義さに迷って遂は今まで持つてゐる原館食器を

野もなつて**国**新戦戦略に敷めした

距離長神山昌原さんは早速

其の 一】『智町五〇八回町変國日に咲く

即に種原施行のお知らせ…… 豫防注射と種痘

知らせ!

è

を常に目から心へ、

街の

なぼ午後一時から加藤神朔境内、なぼ午後一時から加藤神朔境人を 永登浦の誓ひ

たが、繁國日の

85かる生活館を油して先づ質数|

赤誠は負けじ

熊料亭に献金箱を備へつけて、

の良心をまつのだが、網路署管

爛生町女青隊結成

「一度、塗つた事があるたけなん

| 「それにしても、睦子さんには、 | であけに行きません、我々の事

淋巴腺炎 扁桃腺炎

齒槽 躝漏·





○おらが町は我々の手で々とジョー選隊後の指揮の下に、日午後一般しい残骸の日射しこめげながら一嗅感者年酸の男女二千名・1音出り 否村峴底青年隊奉仕

を行ひ、塞つた確を掘り起し、

干圓を突破 **齋洞國民學校**

め

よ殖

やせ

姙婦用綿布が竇出されます

鍮器を片手

各町常會實踐へ巨步

毎月紫岡日常県には必ず郷品を持

質相信の金属であつたが、今年 共力追議といい物機い高を示し

翼 碌

かれぬ子弟のために仮間の珠鷺を 夜間珠算簿記講習

日の饗園日常曾には歴事とも編器。「既のためこの常置では締器散納賞」き合ふ既長郷に別旗を押し立

木無代マイクの前に現れ厳勝進に

※※※百圓札でも入ります※※

品で紹飾ですから今度の九月

は去る廿日の亡父三年記に供養の 防空費へ寄附 差面 る交 Ø

受者の第一回牽告祭を同日午後四

晴れの奉告祭

石田田田高

る高難に業を煮 と頭々として起

Ł 子

すが、あなたも様子もお聞きと聞いて、此方へ訪ねてまのつたやく 炎で、正明だられる

勢良夫圖 作 (197)

日曜軍病総か

『此度は、大魔お世話様になりる

の母でございます」

●內服··殺菌·

南 商米球菌・連鎖氷球菌・淋 凝となる諸種の細菌に對し直接 我と、卓越せる技術による最 法の發見は、世界の醫學史上に 喰菌力を細胞に駄與する化學型 無然たる光輝を放てり

築

ê

学朝日度

中 耳、炎



衣笠

衣笠 茂

電本5912

特别案内

妈気を起される事があり、 後り其の爲に腫々危險とす原因になる悪い物とす原因になる悪い物料を急に止めまでも下痢

の 田二病 野家地院

計劃

八月三十日 ラリカ月三日マデ 演藝慰問家 12,00 2,15 4,50 7,20 電機二重奏 12,25 3,00 5,30 8,15

資

室

宜

話。

四期病 室號菜開發點 英蜂堂 ^{勇于}娘

地服・地トーコ・物着 水防の等・装足・傘洋 ノを品本非是に用化强

電話機能性素人****。 ・ 者 採 用 外商業新報器 場内大修理の為 め休館致します 文化映画

中



永樂町1-48 TEL2-3-014 日本ニューッス 文化映画海中を製 所被の解子 家膳らしき金鑛 日曜、午前日間映



*** スト採用





家貨

生民文文住宅 理・研・選・業 開・本主四九三

宿



職

湖湖

髪

紫美

平自往に中より日曜祭 日は年甲九時半より 日本年 コース オリ人とア映雄型 1部 東和部連復映 レーコリーンエンシー タール女史機管型 1部 条 の 祭 川、

離 秋の臨時大祭

情鋭、 憩ふ間 あなく

阜平中心に残骸三萬蝟集

鋭鋒を敵第三

2の周邊地區の飛行場施設および軍事施設を爆碎、全機無事歸還せ4軒應して奥地爆嚟を敢行したり、重慶、關州、天水、南鄭、梁

日期日郷歌院学歌の見「に呼げ陽瀬の徹についたが、際政、郷人一般に對して在佐中の隠奪をは様するととな、終りなうけ常地勝口最終の蓄東京、新側は御田田・鮮が郷館で取れ上い

電鍵一打、産業の大血脈平壌

制御、さらに進りが同時間のクシ河に進出のクシ河に進出の

攻軍を

の終系ヴィクシーキなどの消煙師

戦の膨脹に作び

里慶、蘭州等を痛爆

只、感激で一

鴨綠江水電、水豊に世紀の凱歌

服 發 赴 任 ナバで製出した

長女和子さんで連 を高いだため か 変変歌いだため か

使用体験談家集 ij

三、實驗された害虫名及其の日時二、使用せられた植物名一、キング乳劑の長所及短所

五、其他御使用の体驗談四、使用の際の稀釋度

(朝日新聞京城支局(朝日新聞京城支局

六、此の廣告を御覧になった新聞名

します。優秀者には特賞を呈す。 全國到ル處ノ組合、有名葉店、百貨店ニアリ 各種說明書進呈 本舗 帝國除蟲猶株式會社農藥部大阪市 堂島 學與關门云一三七五 學理趣 木 下 涵 店 學理趣 木 下 涵 店

新しき肝臓療法 へても消化不良を超すのみ関脳衰弱者に肝臓製剤を異 にて吸收は困難ど期はれる

臨時大祭委員長 **陸軍大将 西尾濤造**

西尾委員長の

大祭委員長に西尾壽造大將

議々長辭任

ワンガロ 芝浦マグエ業株式會社 特殊合金工具製作所 ※本神田・今川楠・C木祥ピル)

VE 1

•

勝機能を强化する效あり 收住良なるは勿論進んで**胃**

•••

服用に適し 成分の消化吸

虚弱兒 神経諸症 妊産褥婦 協力せしめ 結核 腺病質 病後等の特に胃腸衰弱者の

路後遊覧東市研入 店商吉友漫廳 此會地等 所究研樂工度水海北 NE 1891

鮮なる肝臓成分に牛膽汁を

朝鮮農業増産に関する意見

理能解除の秋、臣道費月、さあ立て!解除増

貪婪あくなき夜叉のいでイランの生心を 一次国政は回収に要受ける跡や錦、我家 の確認を視よっ

つてゐまる

に勝たず、邪道を

獨側の獨ソ綜合戰況

ルト氏が近親に洩

録音

右要項により体験談を書いて本館宛御送り下さい、薄謝を墨





心部深く検証に



藥痛頭の人

才 IJ 世 は

合製剤で

製物を破りまする) 製物では 製力を 関いた場





・ 原本が、日本のでは、日本ので **東京朝鮮商業銀** 井堀 行

3城府南大門道二丁目 明治三十二年

柳鮮 總配給元

いなで

常曾へ

ム陸軍墓地を清掃

齋藤酒造層社の男女部隊が

今津博士の張晴

Land Landows ...

きり 蔵泌(他) 半日間 びた 庭の を きあ傷み 隣 中の く我がに思めを げを 人。西で 三世の 娘を やの だっ かっ 一世 は な を かっ の イマル は 健 を か か し か し か し か し か し か と 硫 佐 子 在 し し か よ に 再 し 他 親 精力强進劑 ノた來に遂し久事つ待 のエイワボ・ルルヤシ 蔘 茸 ヤモリ ۲ 節の息生 奏演團劇樂鮮朝 子花李ふ唄 _ **落民新上歌題主**編 爾東東吹 縣 朝 安树 隊唱會國際樂縣朝 明8 ㅎ ii Mu 女 愿 7 リヨ日四

鉤器千點を献納

M

原因を明



和信映畵館 (五日から

身體髮膚之を父母に享

敢て禿髪を好轉





氣のきいた喜劇

|電擊二重奏

品作活日

●アルバジルは内服に依り、 ・放下して非駅血的に而も ・放に、止腰、止痛作用極め ・放に、止腰、止痛作用極め ・破に、止腰、止痛作用極め ・破に、止腰、止痛作用極め を受力をでしまり、 を受力をでしまり、 を変われる。

し感ら激

化

膿

V

扁桃腺炎・齒槽膿瘍

扁桃腺炎·齒槽膿瘍

乳腺炎・盲腸炎其他 トラホーム・眼瞼炎











was a state of the same of



前英志

(F [595]

矢野橋村(畫)

A 214

子供に斯う申しまする。獨逸のお母さんは **(**} ・ 日本 擦る な /・ 日本 擦る な /・ 関本 擦らすに 戦ー・ 目を からすに 戦ー・ 目を からすに Angen! TETTE ズマタイ ズマシ 【症應適】

文

生涯の道の草

の下徴に膨いた微の手紙にはこん、四略彙説で朝鮮古民勢に開発取数の下徴に膨いた微の手紙にはこん、四略彙説で朝鮮古民勢に開発取数に

圖案拓本展 朝鮮古民藝 丁子屋で開催 洗濯する時弱い生地を

されました、この洗剤は絹物、モス

貯蔵もきく牛蒡 にんにくごふきも今

牛の残だつた。ある事情から、

左様なら、する夏

切封日三番映入輸新易質バッミ

.

山之內 鎮 品 成果 医甲基氏性

...

い建物があたりに像容を放つ

けてある事等は細かい所であるが一これを觸返しますと大窓止ります。一の下部に觸戸式な漁風襲論が設一般を吸うてまた呼吸を止めます。

緑に圍まれて

女子醫專病院參觀記

趣謝し穴で被間は正

閑寂な一偉容

手入れを忘れないで~ 脱腸の手術後に

河の野野の歌は義然の関系、撮形と共に前灯の歌と軸閣「三一図一志」「梗概」 今を云る 干七百餘年 地震 蘇藍蘭壁、夏伽等の巨層を舞り頭角を現はした。一方帝

文子 新華男

症

